



幼児期(3歳頃)～ 学びの芽生え 興味いっぱい

乳児期に獲得した安心感・信頼感を基盤に、興味や関心を広げていきます。この時期の遊びは「やってみたい!」という思いを基に、頭も心も体も繰り返し動かすことで、学びの芽生えへとつながっていきます。

子ども自らの学びを引き出す家庭のかかわり

思いを受け止め、一緒に行動しよう

過程をほめる

目を見て聴く、話す

成長を喜び合う

こんな声かけが「いいね」👍



私は～が心に残ったけど、〇〇はどうだった?

～を頑張ってるね。嬉しいよ。
～までできるようになったね。

やっているところを見せて。
～を続けていてすごい。



3つの「創る力」を伸ばす子ども自らの学び

夢中になって遊ぶ

遊び・体験＝学び

達成感・成就感

こうやったらどうなるのかな。
なんでこうなるんだろう?
もう一度(～を変えて)やってみよう。
どうすればもっと～になるのかな。
わたしも～のように、
…してみたい!

学びに向かう原動力

自己肯定感・他尊感情につながる



自己肯定感:ありのままの自分をかけがえのない存在として肯定的、好意的に受け止めることができる感覚

他尊感情:他人を大切にしたい気持ち、他者への思いやりの気持ち